



DREAMS COME TRUE 夢は叶う

2023年4月6日、新入生37名を迎え、全校児童208名、教職員29名の令和5年度がスタートしました。新型コロナウイルスへの対応も少しずつ変化し、久しぶりにマスクをとった素顔の新入生と6年生と一緒に入場する姿は大変微笑ましく、多くの方々の笑顔に囲まれ心温まる入学式となりました。



5月8日からは、新型コロナウイルス感染症の位置づけが変わり、人々の交流の規制も緩和されて、学校行事も多くの方々に来校していただく機会が増えました。もちろん、引き続き感染症対策や熱中症対策など十分に行い、子供たちの健康を第一に考えて学校生活を送ることは必要不可欠です。



5月20日には運動会が行われ、保護者の皆様はもちろん、学区の多くの方々にご来校いただき、大変盛り上がることができました。低・中・高学年の演技も華やかさや力強さが増すだけでなく、チーム選抜リレーの復活や来賓と保護者による玉入れも行われて、学区一体となった運動会となりました。さらに、縦割り班活動や委員会の自治的な運営、各学年の子供の成長を願った行事、部活動やクラブ活動への意欲的な取組など、子供たちが「ときめく心(感動)」「きらめく姿(情熱)」「わかりあう仲間(笑顔)」を実現する機会が多々ありました。また、花の苗を受け取る会やアユの放流、学区クリーン作戦、七夕飾り、寿会奉仕活動、防犯パトロールなど、学区の方々のお力添えで、子供たちの健やかな成長と安心安全につながる行事もたくさんできました。本当に、保護者や学区の皆様には感謝の心でいっぱいです。1学期間ありがとうございました。

さて、私事ですが、先日子供たちや常磐小学校に関わる方々の『夢が叶う』ことを願って、妻と一緒に『DREAMS COME TRUE』のワンダーランドを見てまいりました。2日間で9万人を動員し、来た人すべてを魅了する素晴らしいイベントでした。その中で、夏真っ盛りの中「雪のクリスマス」という曲が演奏され、その歌詞に感動しました。そのフレーズは、「あなたと出会えたことが 今年の最大の宝物」というフレーズです。私たち教職員にとって、208名の子供たちと出会えたことこそ、最大の宝物だと感じました。これから39日間の夏休みとなりますが、家族や親類、友達、地域の方々とふれあって、さまざまな経験や体験をし、「強く正しくすこやかに」成長して、元気いっぱい、笑顔いっぱい、豊かな心いっぱいになって2学期に登校する日を楽しみにしています。また一つ、皆さんの夢が叶い、宝物が増えますように。

私たち教職員の最大の宝物は、「**子供たちの笑顔**」です。

